

令和4年 4月 8日

（宛先）湖西市議会議長

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

（署名又は記名押印）

### 政務活動費収支報告書

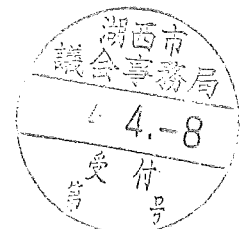
湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和3年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費		
研修費	98,240	受講費、交通費
資料作成費	14,825	書類ファイル、インクカートリッジ他
資料購入費	5,580	しんぶん赤旗日曜版購読料
合計	118,645	

3 残額 1,355 円



## 会 計 帳 簿

令和3年度 政務活動費

支出 番号	年月日	項目	主な内容	収入	支出	残額
	R3.4.21		政務活動費	120,000		120,000
1	R3.5.29	資料作成費	文具購入費		6,193	113,807
2	R3.7.1	資料作成費	インクカートリッジ購入費		8,632	105,175
3	R3.7.14	研修費	「広報からはじめる議会活性化」(地方議会総合研究所)受講料		25,000	80,175
4	R3.11.15	資料購入費	しんぶん赤旗購読代		5,580	74,595
5-1	R4.1.22	研修費	地方議員研究会セミナー (雇用と子ども子育て支援 新制度) 受講料		15,000	59,595
5-2	R4.1.22	研修費	地方議員研究会セミナー (雇用と子ども子育て支援 新制度) 交通費		15,820	43,775
6-1	R4.3.28	研修費	地方議員研究会セミナー (基礎からわかる公共施設 マネジメントほか)受講料		30,000	13,775
6-2	R4.3.28	研修費	地方議員研究会セミナー (基礎からわかる公共施設 マネジメントほか)交通費		12,420	1,355

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和3年度		支出番号	1	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		6,193 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 ( 円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	●資料名
	令和3年 5月29日	その他 (資料作成費)	精文館書店北 部店	6,193円	ノート・クリアファイ ル・筆記用具
支出目的	資料作成のため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証

福永桂子

様

No. \_\_\_\_\_

★ ¥5,225

但 文具代 ノートファイル 1冊

2021年5月29日 上記正に領収いたしました

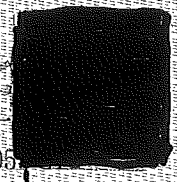
内 訳

税抜金額	¥4,750
消費税額等(10%)	¥475

取 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

精工文具 豊橋支店  
〒440-0011 豊橋市牛久保5丁目5番1号  
TEL(0532)55-1120 FAX(0532)55-1121



領 収 証

福永桂子

様

No. \_\_\_\_\_

★ ¥968

但 文具代 IC<sup>2</sup>-用紙

2021年5月29日 上記正に領収いたしました

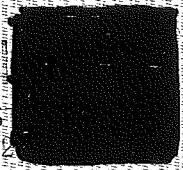
内 訳

税抜金額	¥860
消費税額等(10%)	¥88

取 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

精工文具 豊橋支店  
〒440-0011 豊橋市牛久保5丁目5番1号  
TEL(0532)55-1120 FAX(0532)55-1121



毎度ありがとうございます  
**精文館書店**

北部店  
 営業時間 毎日 9時～21時  
 年中無休 LINE登録もお忘れな  
 TEL 0532-55-1120  
 お電話でも、ご注文承り中です

2021年 5月29日 (土) 18時 5分  
 店:561522 POS:0001  
 担当者No: 000000999

- 00016 蛍光プロパス W 青 外 ¥100  
4902778692431
- 00016 テープフラッグ 外 ¥360  
4519001356031
- 00016 蛍光プロパス W ピ 外 ¥100 × 2  
4902778692479
- 00016 蛍光プロパス W 緑 外 ¥200  
4902778692448
- 00016 フリクションK替05 外 ¥100  
4902505408328
- 00016 シグノ307 038 外 ¥300  
4902778216989
- 00016 シグノ307 038 外 ¥200  
4902778217009
- 00016 シグノ307 038 外 ¥200  
4902778216996
- 00016 フリクションK替07 外 ¥200  
4902505408366
- 00016 カレッジぼうがんノ 外 ¥300  
4901470080744
- 00016 カレッジぼうがんノ 外 ¥190  
4901470080768
- 00016 カレッジじゆうノート 外 ¥190  
4901470080485
- 00016 フラットファイルVA 外 ¥190  
4901480138770
- 00016 フラットファイルVA 外 ¥100  
4901480138763
- 00016 フラットファイルV 外 ¥100  
4901480142326
- 00016 フラットファイルVA 外 ¥100  
4901480138756
- 00016 チューブファイル<エ 外 ¥100  
¥910 × 2  
4901480141732

小計 ¥4,750  
 (10%外税対象額 ¥4,750)  
 消費税 ¥475  
 外税額 ¥475  
 お買上点数 19点

---

合計 ¥5,225  
 お預り ¥5,230  
 お釣り ¥5



3902

毎度ありがとうございます  
**精文館書店**

北部店  
 営業時間 毎日 9時～21時  
 年中無休 LINE登録もお忘れな  
 TEL 0532-55-1120  
 お電話でも、ご注文承り中です

※レシート控え※

2021年 5月29日 (土) 18時13分  
 店:561522 POS:0001  
 担当者No: 000000999

- 02309 紙製品 外 ¥440 × 2 ¥880

小計 ¥880  
 (10%外税対象額 ¥880)  
 消費税 ¥88  
 外税額 ¥88  
 お買上点数 2点

---

合計 ¥968  
 お預り ¥1,018  
 お釣り ¥50



3907

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和3年度		支出番号	2	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		8,632 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 ( 円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	●資料名
	令和3年 7月1日	その他 (資料作成費)	ケースデンキ 湖西店	8,632円	インクカートリッジ ブラザー工業
支出目的	資料作成のため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

# 新製品が安い KS ケーズデンキ

## お買上げ明細

2021年 7月 1日(木) 13時 2分

【お名前】 (3082000341038)  
 カガ ケイ  
 福永 桂子 様

会員番号 [REDACTED]

-<明細>-			
1 ●インクカートリッジ	・ 持帰		
ブラザー工業			
4977766761864 LC3117BK	10%		
10%値引対象	1点		¥1,188
-----			
2 ●インクカートリッジ	・ 持帰		
ブラザー工業			
4977766779203 LC3111-4PK	10%		
10%値引対象	1点		¥3,722
-----			
	2点/合計		¥4,910
税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥4,910
	(内消費税額)		¥446)

[0243047-024000077-2310003082551]

## 領収証

2021年 7月 1日(木) 13時 2分

金額 ¥4,910  
 (内消費税等 ¥446)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥4,910  
 (内消費税額 ¥446)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-	
現金	¥4,910
(内消費税等)	¥446)
-----	
現金お預かり	¥5,010
お釣り	¥100

ケーズデンキ湖西店  
 電話番号 053-576-6000  
 販売担当者000077 サイトウ

店コード 2200002430470  
 売上伝票番号 2310003082551

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中！  
 【実施期間：2021年8月31日まで】



# 新製品が安い KS ケーズデンキ

## お買上げ明細

2021年 7月 1日(木) 13時 1分

【お名前】 (3082000341038)  
 カガ ケイ  
 福永 桂子 様

会員番号 [REDACTED]

-<明細>-			
1 ●インクカートリッジ	・ 持帰		
ブラザー工業			
4977766779203 LC3111-4PK	10%		
10%値引対象	1点		¥3,722
-----			
	1点/合計		¥3,722
税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥3,722
	(内消費税額)		¥338)

[0243047-024000077-2310003082544]

## 領収証

2021年 7月 1日(木) 13時 1分

金額 ¥3,722  
 (内消費税等 ¥338)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥3,722  
 (内消費税額 ¥338)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-	
現金	¥3,722
(内消費税等)	¥338)
-----	
現金お預かり	¥10,000
お釣り	¥6,278

ケーズデンキ湖西店  
 電話番号 053-576-6000  
 販売担当者000077 サイトウ

店コード 2200002430470  
 売上伝票番号 2310003082544

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中！  
 【実施期間：2021年8月31日まで】



新製品が安い  
**K&S ケーズデンキ**  
 (写)

**お買上げ明細**  
 2021年 7月 1日(木) 13時 2分

【お名前】 (3082000341038)  
 カカ ケイ  
 福永 桂子 様  
 会員番号 [REDACTED]

<明細>

1 ●インクカートリッジ ブラザー工業 4977766761864 LC3117BK 10%値引対象 1点	・ 持帰 10% ¥1,188
2 ●インクカートリッジ ブラザー工業 4977766779203 LC3111-4PK 10%値引対象 1点	・ 持帰 10% ¥3,722
2点/合計 ¥4,910	
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥4,910
(内消費税額 ¥446)	

[0243047-024000077-2310003082551]

**領収証**  
 2021年 7月 1日(木) 13時 2分

金額 ¥4,910  
 (内消費税等 ¥446)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥4,910  
 (内消費税額 ¥446)  
 但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥4,910
(内消費税等)	¥446
現金お預かり	¥5,010
お釣り	¥100

ケーズデンキ湖西店  
 電話番号 053-576-6000  
 販売担当者000077 サイトウ

店コード 2200002430470  
 売上伝票番号 2310003082551

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中!  
 【実施期間：2021年8月31日まで】



新製品が安い  
**K&S ケーズデンキ**  
 (写)

**お買上げ明細**  
 2021年 7月 1日(木) 13時 1分

【お名前】 (3082000341038)  
 カカ ケイ  
 福永 桂子 様  
 会員番号 [REDACTED]

<明細>

1 ●インクカートリッジ ブラザー工業 4977766779203 LC3111-4PK 10%値引対象 1点	・ 持帰 10% ¥3,722
1点/合計 ¥3,722	
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥3,722
(内消費税額 ¥338)	

[0243047-024000077-2310003082544]

**領収証**  
 2021年 7月 1日(木) 13時 1分

金額 ¥3,722  
 (内消費税等 ¥338)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥3,722  
 (内消費税額 ¥338)  
 但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥3,722
(内消費税等)	¥338
現金お預かり	¥10,000
お釣り	¥6,278

ケーズデンキ湖西店  
 電話番号 053-576-6000  
 販売担当者000077 サイトウ

店コード 2200002430470  
 売上伝票番号 2310003082544

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中!  
 【実施期間：2021年8月31日まで】





## 支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会 計 年 度	令和3年度	支 出 番 号	3		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費		
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		25,000 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 ( 円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
	令和3年 7月14日	参加 負担金	地方議会総合 研究所	25,000 円	●参加負担金 25,000 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ( )		円	
支 出 目 的		「広報からはじめる議会活性化」セミナー受講費として。			
備 考		ZOOMにて受講			

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

# 領収証

No. ....

2021年7月14日

福永桂子 様

金額

¥25,000

内  
消費税等

現金

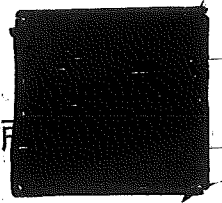
但 7月14日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



令和3年8月2日

湖西市議会議員

氏名 福永桂子 ㊞

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和3年7月14日(水)
場所	アットビジネスセンターPREMIUM新大阪 (自宅にてオンライン受講)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報からはじめる議会活性化</li> <li>・広報委員の基礎知識&amp;広報クリニック</li> </ul>
目的 (市政との関連性)	開かれた議会を目指して、湖西市議会に「広報・広聴特別委員会」が発足した。広報のスキルアップは必須です。研修で学んだことを、2年間の委員会活動につなげて役立てていく。
成果	<p>特別委員会活動に有益なポイントを抑えることが出来た。</p> <p>例えば、幅広く多世代の住民の声を聞くためにアンケートに挑戦することを視野に入れる。議会だよりを市の広報紙と抱き合わせにして発行することを考察する。</p> <p>広報広聴を持続的な活動にするためには、湖西市議会としての目標を持ち、指針をはっきりと定めて企画・制作に取り組む。</p> <p>議会活動を知る最大の情報源は広報紙であるが、全ての情報を広報紙に集約するのではなく、情報を絞り込み、分散化することを考える。</p> <p>私的には、直接的アウトリーチと間接的アウトリーチをハイブリッド型で捉えることなどについて考察していきたい。</p>

## 報告詳細

### 1 より多くの市民の理解・共感をえる広報広聴

#### (1) 広報広聴を持続的な活動に！

・市議会としての目標を持ち、指針をはっきりと定めて企画・制作に取り組む。

★目標→計画→コンセプトと方向性を明確にして活動すること。

・広報広聴のありたい姿は！

全議員で広報広聴に関心を持って、積極的に取り組む。

多世代の市民が議会を身近に感じ関心を持てる発信をする。

地域の課題を共有して、市民参加と協働の実践につなげる。

★議会と市民がより良い信頼関係でつながっていること。

・情報発信からコミュニケーションへシフト！

共感・信頼を強化：読みたい、見たい、聞きたくなる

市民目線と対話力が必要

→特集・新企画を考察、市民に登場してもらう。

理解：わかりやすい

情報の内容、編集、発信方法を工夫する。

→情報編集、見出し、デザインを工夫。WEBやSNSなどの活用。

関心；手にとってみたい、聞いてみたい、参加してみたい

内容への興味を市民に保たせる。

→情報の優先順位をつける、市民への参加呼びかけ、

目を引く見出し等

★発信するだけでは対話にならない。議会と市民が対話や協働でつながり、より良い関係を築くことが「ひらかれた議会」として議会力を強化する。

#### (2) 主に広報紙づくりの技術

・目標をふまえ、編集方針を考える。

年間の広報広聴計画を立てるのも良い。

定例会、特集、連載等

★読み手の側に立った広報づくり、市民参加・市民協働の広報づくりが重要。

・ 広報広聴のアウトリーチ

情報を絞り込み、分散化する。

★直接的対話は不可欠。

ネットワーク利用の速報性・拡散性・双方向性や動画配信を活かして  
詳細なレポートが可能。

配布・放送などを利用して情報の一貫性・信頼性が確保し、争点・課  
題を提起できる。

## 2 参考にしたい議会広報広聴の例と市町議会広報クリニック

紹介された幾つかの議会報告の紙面に、気になる点を直接書き込んで熟考した。

### (1) アンケートに関するもの

牧之原市議会、知立市議会、横須賀市議会、寄居町議会、松原市議会など。

### (2) 市の広報紙に議会だよりを折り込み発行

函館市議会等

### (3) 広報のクリニック

黒潮町議会、白井市議会、岩出市議会、湖西市議会

※別紙資料参考 ; 広報委員の基礎知識

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

## 支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和3年度		支出番号	4	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額 5,580 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 ( 円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和3年 11月15日	資料 購入費	赤旗浜松 出張所	5,580円	●資料名 しんぶん赤旗日曜版購読 代として。
		その他 ( )		円	
支出目的	政治や地方の議員活動などを把握し、一般質問等議員活動における調査研究に役立てるためにしんぶん赤旗日曜版を購読				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証 福 永 程 子 様 No. 38

金額
9580

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等 (%)

消費税額等 (%)

但「赤旗浜旗」の贈放眼鏡料 2021年10月~  
2022年3月  
令和3年11月15日 上記正に領収いたしました

**赤旗浜松出張所** 収入印紙

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17  
TEL (053) 474-2141

登録番号

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和3年度		支出番号	5	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		30,820 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
2	令和4年 1月22日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	15,820円	●旅費内訳書との差額 ( ▲1,720 円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
1	令和4年 1月22日	参加 負担金	地方議員研究 会	15,000 円	●参加負担金 15,000 円 ●振込手数料                      円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 (       )		円	
支出目的	「雇用と子ども子育て支援新制度」セミナー受講料・交通費。				
備考	鷺津・浜松間は請求しない。新幹線は自由席を使用。				

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。



領収証

2022 年 1 月 22 日

福永桂子

様

★

¥15,000

但 1/22 14:00～ 雇用と子ども子育て支援新制度  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区  
大阪駅前第2ビル

TEL 050-6868-9678

支出証明書

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
支出年月日	令和 4 年 1 月 22 日
支 出 金 額	15,820 円
支 出 先	東海旅客鉄道株式会社
支 出 内 容	交通費
領収書を徴することが困難な理由	券売機で購入したため領収書の発行ができなかったことによる。金額の根拠書類として使用済の乗車券を添付。

上記のとおり相違ありません。

令和 4 年 1 月 22 日

湖西市議会議員

氏名 福永 桂子





新幹線自由席特急券 / 特定特急券

浜松 → 東京・品川

1月22日当日限り有効

途中出場できません。

¥3,400

2022-1-22 浜松駅MV6発行

20359-01 (3- ) C26



新

新幹線自由席特急券 / 特定特急券

東京・品川 → 浜松

1月22日当日限り有効

途中出場できません。

¥3,400

2022-1-22 浜松駅MV6発行

20359-02 (3- ) C26



新

乗車券 (ゆき) (幹)

浜松 → 東京都区内

1月22日から 1月27日まで有効

※※※※

820

2022-1-22 浜松駅MV6発行

20359-03 (3-夕) C32



新

乗車券 (かえり) (幹)

東京都区内 → 浜松

1月22日から 1月27日まで有効

820

2022-1-22 浜松駅MV6発行

20359-04 (3-夕) C32



新

旅費内訳書

出張先： リファレンス新有楽町ビル（東京都千代田区）

出張日： 令和4年1月22日

出張者： 福永 桂子

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	鷺津 ⇨ 有楽町	277.4	4,840	
			有楽町 ⇨ 鷺津	277.4	4,840	
			⇨			
			⇨			
	新幹線 特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,930	指定席(通常期)	
		東京 ⇨ 浜松	257.1	3,930	指定席(通常期)	
		⇨				
	線	普通	⇨			
⇨						
小計					17,540	
代		⇨				
代		⇨				
小計						17,540 円
日当		/				
宿泊料		泊	円			
		泊	円			
合計					17,540 円	
行程略図						
鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 ⇨ 京浜東北線 有楽町  <セミナー参加>リファレンス新有楽町ビル  有楽町 ⇨ 京浜東北線 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津						

令和4年2月1日

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

### 政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

#### 記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和4年1月22日（土）
場所	リファレンス新有楽町ビル
内容	雇用と子ども子育て支援新制度
目的 (市政との関連性)	コロナ禍において、子育てをめぐる環境が一層厳しさを増しつつある中で、少子化傾向が今後とも続き、子ども自身に与える影響や将来の少子化による社会経済への影響がより深刻化しています。 子育て支援については、子どもの利益が最大限尊重されるよう配慮することが重要となると思いますので、子ども子育て支援制度とコロナ禍の雇用状況との関係性について考え、これから先どう対策をして行くべきかなど学びたいと思います。
成果	コロナ禍の雇用の動向と支援政策の検証、雇用・子育てを取り巻く社会環境の現実、働きながら子育て出来る環境整備を強化できるよう子ども・子育て支援新制度の充実を図っていく必要がある。これらのことをしっかりとしたデータで確認できた。

## 報告詳細

コロナ禍での雇用は非正規雇用が減少しており、企業収益は非製造業が弱い。現状では女性や弱者が職を失う比率が高く、子育て世代を直撃している。

元々、人口減少の影響を受けて、就業者数が減少することによる労働力低下と消費の減少という経済への影響があり、地域社会が急速に縮小し都市機能が低下する地域への影響、そして社会保証の担い手が減少し社会保障維持への影響が出ている。

内閣府の調査によると、独身者の約90%が結婚を希望しているにもかかわらず生涯未婚率は1990年以降著しく上昇している。結婚できていない理由に、経済的な理由をあげているのは3人に1人で、非正規雇用労働者の2人に1人は200万円未満であり、若者の雇用環境で年々非正規雇用者は増加している。

厚生労働省の調査によると、晩婚化・晩産化の傾向が小産化に繋がっている。理想とする子ども数も予定子ども数とともに低下傾向で、その上に理想を下回る予定の子ども数である。

その理由を働きながら子育てができる職場環境がないから、子育てや教育にお金がかかりすぎるからが上位を占める。特に若者であるほど負担感が強い。

子育ての負担や不安を感じるのは男性の70%以上、女性の80%以上に上り、6歳未満の子供のいる家庭では家事や育児の大半が妻の担当である状況下で、第一子出産後の就業継続率は40%を下回る。

働き続けたいと思っても、3人に2人は就業が継続できていない状況である。

政府はコロナショック後の少子化社会対策は、社会全体による費用負担を早急に確立して、働きながら子育て出来る環境整備を強化できるよう子ども・子育て支援新制度の充実を図っていく必要がある。

市町村が実施主体である子ども・子育て支援新制度である。湖西市でも、網羅的に少子化対策を進める上で、地域の実情に応じた子育て支援を展開していくことが必要である。在宅で子育てをしている家庭に対する支援の強化を求めたい。また市民生活における男女共同参画をしっかりと普及すべきである。

さらに若者の雇用環境の改善、また育児休業との関係性が重要な要になるとの考えから、きめ細やかに雇用の場をみて市として有効な支援策を考えていきたい。

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和3年度	支出番号	6		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 42,420 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
2	令和4年 3月28日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	12,420円	●旅費内訳書との差額 ( ▲5,520円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
1	令和4年 3月28日	参加 負担金	地方議員研究 会	30,000円	●参加負担金 30,000円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ( )		円	
支出目的	「基礎からわかる公共施設マネジメント」「公共施設も活用すれば稼ぐ施設に」セミナー受講代・交通費として。				
備考	鷺津・浜松間は請求しない。新幹線は自由席を使用。復路の新幹線特急券は請求しない。				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。



領収証

2022 年 3 月 28 日

福永桂子

様

★

¥30,000

但 3/28 10時～ 基礎からわかる公共施設マネジメント  
3/29 14時～ 公共施設も活用すれば稼ぐ施設に  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビ

TEL 050-68

領収書

福永桂子様

Receipt

領収年月日 2022.-3.28

金額 ￥12,420 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40340 3枚)

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅

浜松駅MV2発行 50341-01

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

(写)

領収書

福永桂子様

Receipt

領収年月日 2022.-3.28

金額 ￥12,420 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40340 3枚)

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅

浜松駅MV2発行 50341-01

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

旅費内訳書

出張先： リファレンス新有楽町ビル (東京都千代田区) 出張日： 令和4年3月28日、29日

出張者： 福永 桂子

区分		行程 (路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	鷺津	⇨	有楽町	277.4	4,840	
		有楽町	⇨	鷺津	277.4	4,840	
			⇨				
			⇨				
	新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	4,130	指定席(繁忙期)
		東京	⇨	浜松	257.1	4,130	指定席(繁忙期)
			⇨				
	線	普通		⇨			
	小計					17,940	
	代		⇨				
代		⇨					
小計					17,940 円		
宿泊料	1	泊	13,100	円	13,100	上限金額	
		泊		円			
合計					31,040 円		
行程略図							
3月28日 鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 ⇨ 京浜東北線 有楽町 <セミナー参加> リファレンス新有楽町ビル			3月29日 <セミナー参加> リファレンス新有楽町ビル 有楽町 ⇨ 京浜東北線 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津				

R4年 4月 6日

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和4年3月28日～令和4年3月29日
場 所	東京リファレンス新有楽町ビル
内 容	令和4年3月28日 基礎からわかる公共施設マネジメント 令和4年3月29日 公共施設も活用すれば稼ぐ施設に
目 的 (市政との関連性)	湖西市の財政が一層厳しさを増しつつある中で、市内に点在する公共施設をどの様にとらえ、マネジメントしていくのかを考える必要がある。ポストコロナ社会でみえてきた潮流の変化をチャンスととらえて、官民が積極的に協力して行動を起こしていくことが大切であると思う。公共施設を活用して利益を生み出す可能性について考える。
成 果	事業スキームの工夫によって、これまでの削減の手法として捉えられていた指定管理者制度の適用範囲を大きく拡大できることが先進事例を通して明確になった。また、PFI手法を応用した事業の今後の論点について知識を得た。公共施設マネジメントにおいて、ポストコロナをどのように捉えるのかという観点から課題を熟考することができた。何れにせよ、公民連携においては公益をしっかりと説明することを念頭におき、積極的な投資の方向を検討する可能性があることが明瞭になった。

## 1. 役所の縦割り・自治体の壁を超えての指定管理者制度の推進

(1) 公の施設の現状を固定的に考えての経費削減と若干の収益を実現するという発想からの脱去

・施設の機能を十分に考慮し、その機能を発揮するための業務分析を行い、最もふさわしい管理運営形態、配置などを検討していくべきである。

→指定管理の業務の一部を公務員が担えば“質”が低下するなどの反発にも対応できるでしょう（例：司書業務など）。

→自治体の壁を超えて複数の自治体にまたがる複数の施設で、要求水準で連携して同一の指定管理者を指定すれば、広域的な施設連携が実現し、シナジー効果をもたらす。

→大阪城公園 PMO 事業では、指定管理者が“魅力ある施設”として3年間に60億円以上の投資を行なった。必要性が費用対効果として大きく問われている。新規施設に多額の投資を行い、市に寄付するので大きな負担となるが、施設からの収益は指定管理者の収入にでき、固定資産税の負担はなくなり、指定管理期間終了後の解体撤去費も必要なくなるメリットは大きい。これらと比較し投資規模を決めることができる。

★公の施設の目的達成のための管理運営形態を検討するには、“バック・キャストイング”での検討が必要と思う。複数の機能や管理所管があっても、それぞれの機能を実現する複数の企業等が“共同企業体”をつくり、統一的な運営主体となれば良い。

★公共施設マネジメントがさらに進むことにより、今後は、施設の統廃合によって様々な機能が複合した施設が一般的になると思う。機能を統合させて、新たな機能を創出することが求められている。湖西市でもすでに将来を見据えて公民連携の手法を適用しているが、さらなる周辺環境の変化に対して柔軟に対応する観点を持って、研究して頂くことを期待している。

(参考) 大阪城公園 PMO 事業、札幌市図書・情報館事業、大和市シリウス事業

## 2. PFI のさらなる効果的で効率的なプロジェクトの論点

(1) BOT 方式による VFM を最大化する工夫に向けて

・日本の PFI の大部分は、民間のリスクが小さい BOT 方式である。PFI 事業

の適用については、事前調査においてPSCと比較してVFMが生じるという説明の事例が多い。

→しかし、低金利政策で地方債との年利率差が1%程度しかない場合には、調査しなくてもVFMは生じることになるでしょう。

→民間のリスク分担が小さければ、民間事業者としては、建設事業での利益に注目し、運営事業については、委託事業として要求される水準ギリギリのサービスにとどまる可能性があるでしょう。

★BOT方式では、事業運営での利益が重要となるので、VFMも事業運営による利益と性能発注、一括発注の元で、どれだけの複合効果を想定するか、また施設設備の仕様と運営手法とのバランスをどのようにとるのかという議論になってくると思う。

参考) イギリスにおける学校のBOT方式による運営形態  
鹿屋市のハグ・テラスプロジェクト

### 3. ポストコロナ社会における公共施設マネジメントの課題

#### (1) 課題の二つの面

- ・人を集めることを目的とした公共施設の存在そのものの議論  
交流の否定は、論理的には公共施設の存在が否定されることであり、これが社会生活と行政施作に対してどのように影響するのかの検証が必要。

→長期間利用ができない状態に対して、活動の場所が必要なかどうか、必要ならどのような機能が最低限必要なのか、また、管理委託や指定管理者制度を適用している施設では、休館中における公民館の費用分担のあり方が議論される。

→集会機能をもった施設に通っていた高齢者の引きこもりの結果として健康状態の悪化する事例も指摘されている。

→災害時の避難場所における“三密”を避ける広さと設備は足りていない。

★学校もそれ以外の施設も、その必要な機能と設計の思想、管理運営の方法と負担区分など、根本的な“あり方”の検証が必要である。

・もともと公共施設マネジメントが、財政の悪化で十分な対応ができないことから、既存施設の総面積の圧縮を図る必要があるという状況認識であり、コロナ禍によって、公共施設に配分される財源がさらに少なくなることによって、マネジメントに大きな影響がある。

→コロナ禍によって大幅な税収減が予想されること、人々の移動が制限されることによる経済活動の減少、当初予算と補正予算とのバランスのあり方が議論される必要がある。

★これからの財政経営の観点で必要なのは、過去の税金で形成された社会資本、現時点における税収と将来における税収をトータル把握し、優先度を客観的に判断した効果的な資金配分と思う。過去の資産の売却、貸し付けして資金調達するなど。資金配分においては、縦割り構造を越えて、全庁的な優先度を客観的に判断し、厳しく査定する必要があるでしょう。

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。